

市長定例記者会見事項書

日時 平成25年3月15日（金）13時00分～
場所 庁議室（市本庁舎4階）

○（仮称）香良洲高台防災公園構想について

定例記者会見 平成25年3月15日(金) 13時～	
場 所 庁 議 室	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
建設部 事業調整室 (電話229-3134)	事業調整室長 池田 泰幸

(仮称) 香良洲高台防災公園構想について

国及び県の協力のもと、河川しゅんせつ土や道路建設・治山・砂防事業による排出土を有効利用し、香良洲地域内において高台造成事業に取り組みます。

また、本高台は、大規模地震による津波からの避難場所としても活用できる公園としての整備も計画します。

その内容は別添資料のとおりです。

An aerial photograph of a coastal region. In the upper left, there is a harbor with a breakwater and several boats. To the right of the harbor is a residential area with many houses and some industrial buildings. A river flows through the lower part of the image, with a sandy beach area on its left bank. The text is overlaid on the upper part of the image.

(仮称) 香良洲高台防災公園 構想について

平成25年3月15日

河川しゅんせつ事業等の推進

公共事業

河川しゅんせつ事業
道路建設整備事業
治山・砂防事業 等

課題

河川しゅんせつ土
などの処理

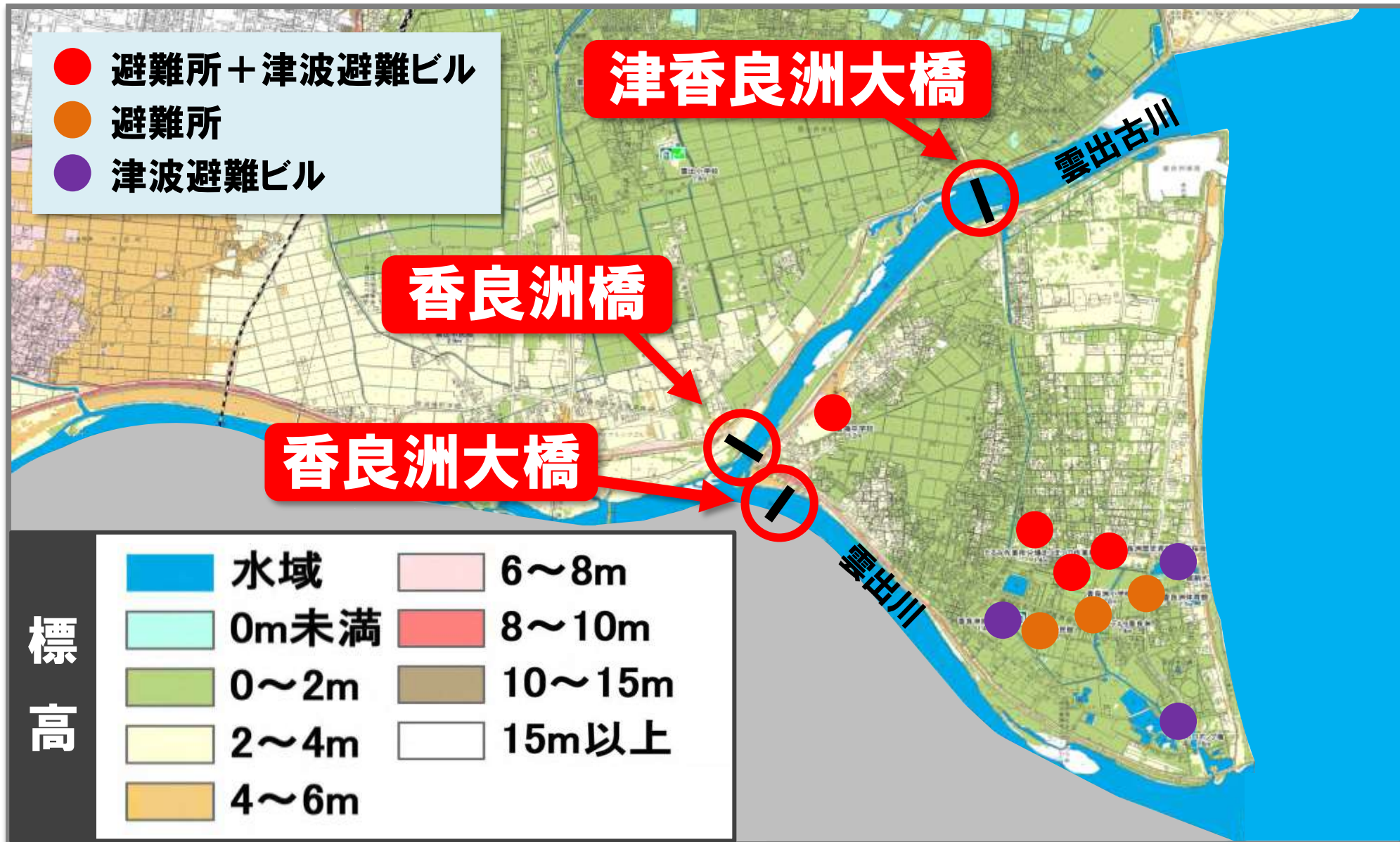


掘削作業



敷きならし作業

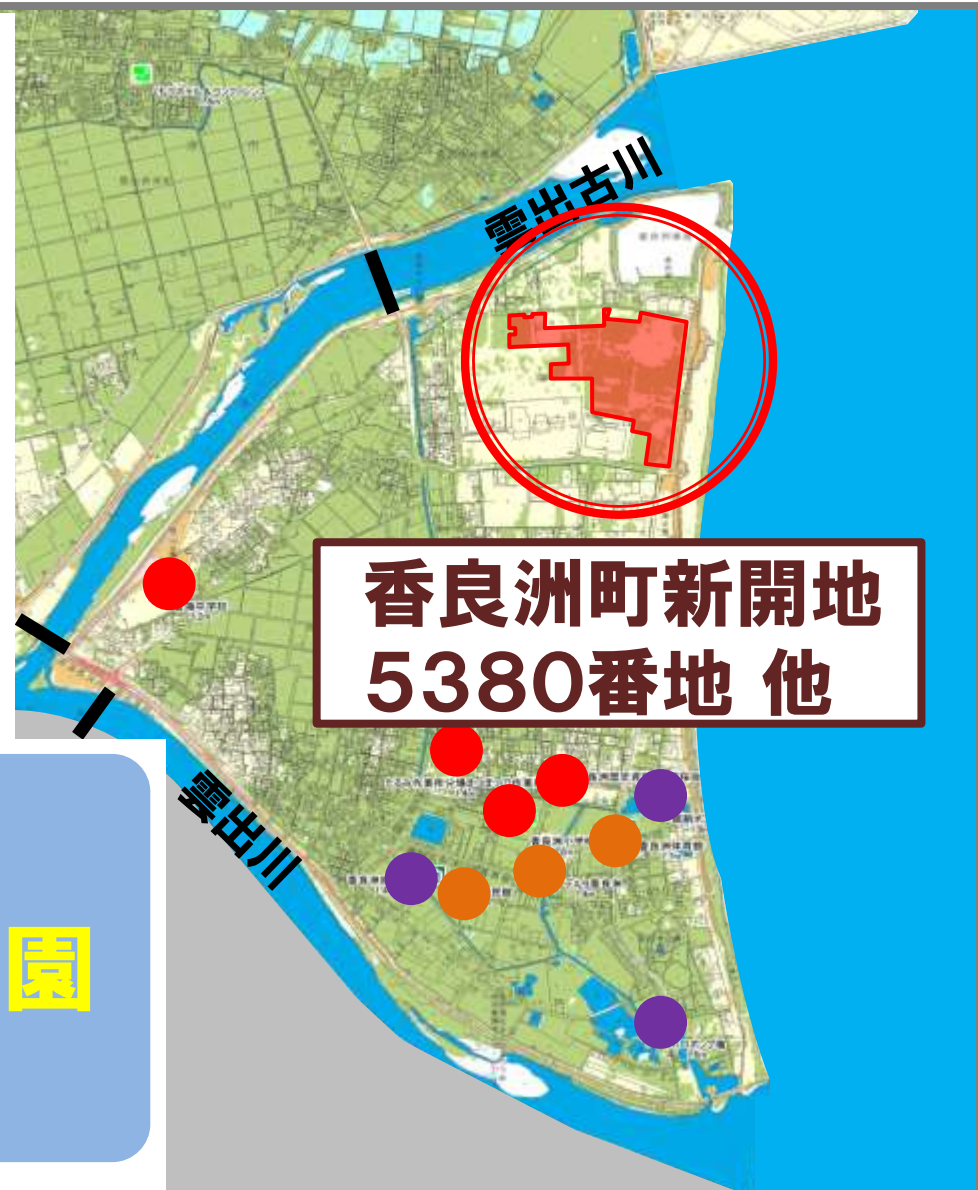
香良洲地域の現状



市有地の活用・高台造成計画

香良洲町内の市有地
(約11.4ha)に河川
しゅんせつ土などを
活用した高台を造成

津波から住民の生命を
守るための**高台防災公園**
としての活用を計画



高台造成完成後のイメージ



上部平場高さ:TP+10.0m

面積:約3.6ha(190m×190m)

現地盤高さ:TP+3.0m

造成必要面積:約6ha(220m×270m)

土量:約470,000m³

地域からの要望

香良洲地域からの強い要望

香良洲地区地域審議会から津市総合計画審議会会長へ提出された意見(H24.9.25付け)

「現状では十分な避難面積が確保できていないため、町内の工業専用地域を利活用し、緊急時に要援護者の避難場所となる高台の造成を」

地元からの要望(H24.4.24付け)

津市自治会連合会香良洲支部から「高台造成の要望書」が提出

現在までの市有地の経過

- 旧香良洲町時代に国から買い取り、工業団地として計画
- 現在は、公共工事の排出土仮置き場として利用

津市総合計画後期基本計画において、「津波からの避難に活用ができる公共施設や民間施設が存在しない地域においては、平常時から有効に活用でき、かつ災害時に津波避難が可能となる高台公園等による公共施設の整備を検討します」と明記

高台造成に向けた関係機関との連携

高台造成には...

公共事業の推進

大量の土が**必要**

大量の土を**排出**

国土交通省・三重県津建設事務所の協力のもと、河川しゅんせつ土や道路建設・治山・砂防事業による排出土も有効利用し、高台造成事業に取り組む

本計画のメリット

高台造成地は約20,000人
(車約1,000台)規模の
避難が可能

国土交通省・三重県・
津市との連携

河川しゅん
せつ土などを
利用するための
建設コスト低減、
スムーズな残土処理

伊勢湾を一望
できる公園として
整備を行い、市民
の憩いの場も創出

事業計画

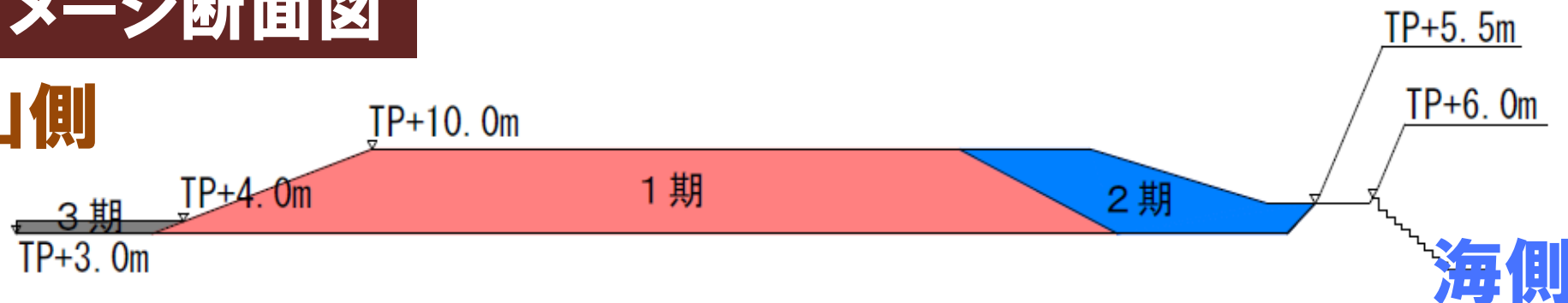
第1期造成 平成24年度～平成28年度
340,000m³ TP+3.0m～TP+10.0m

第2期造成 平成29年度～平成31年度
82,000m³ TP+3.0m～TP+10.0m

第3期造成 平成32年度～平成33年度
54,000m³ TP+3.0m～TP+4.0m

イメージ断面図

山側



盛土搬入計画(平成25年度末まで)

現在の土量

中勢バイパス 他
約77,000m³

国土交通省

雲出川・波瀬川
搬入予定(H25.6～H26.3)
約30,000m³

三重県

安濃川・穴倉川 他
搬入予定(H25.4～H26.3)
約91,000m³
《H25.3.13 落札決定 2件:14,000m³》

H26.3までの搬入予定

土量 約121,000m³

▶ この他、道路・治山等事業による残土の利用も計画

分担計画①

造成工事予定(国土交通省・三重県・津市)

- ①ブロック張
(TP+3.0m~TP+8.0m)
- ②法面保護工
(TP+8.0m~TP+10.0m)
- ③搬入道路、避難道路及び
取付道路
- ④排水関連

整備イメージ

約1億
公園整備:市

約2億
造成工事:国・県・市



分担計画②

防災公園整備工事予定(津市)

- ①転落防止柵
- ②植栽工
- ③芝工
- ④東屋・ベンチ 等
- ⑤上下水道整備 等
- ⑥トイレ整備
- ⑦照明灯
- ⑧防災倉庫
- ⑨その他

